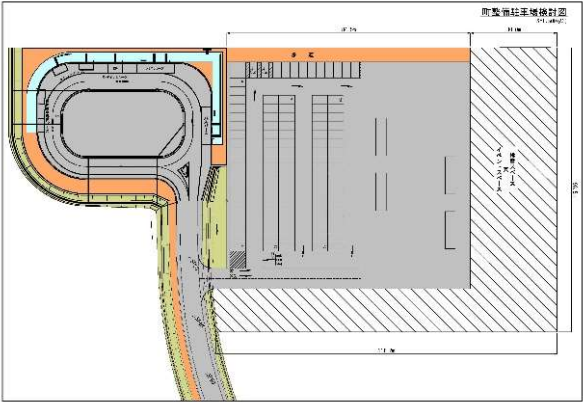
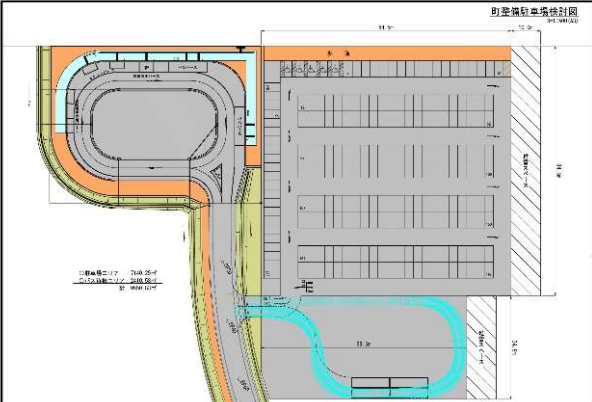
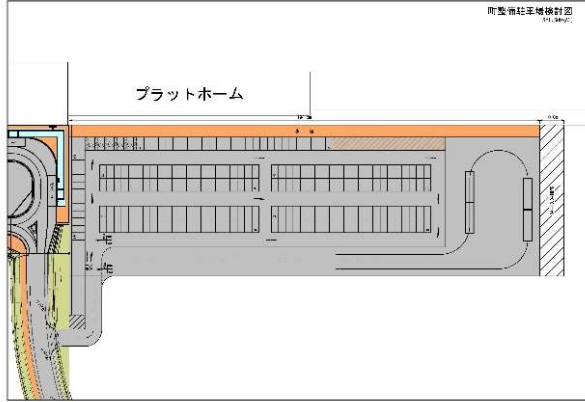


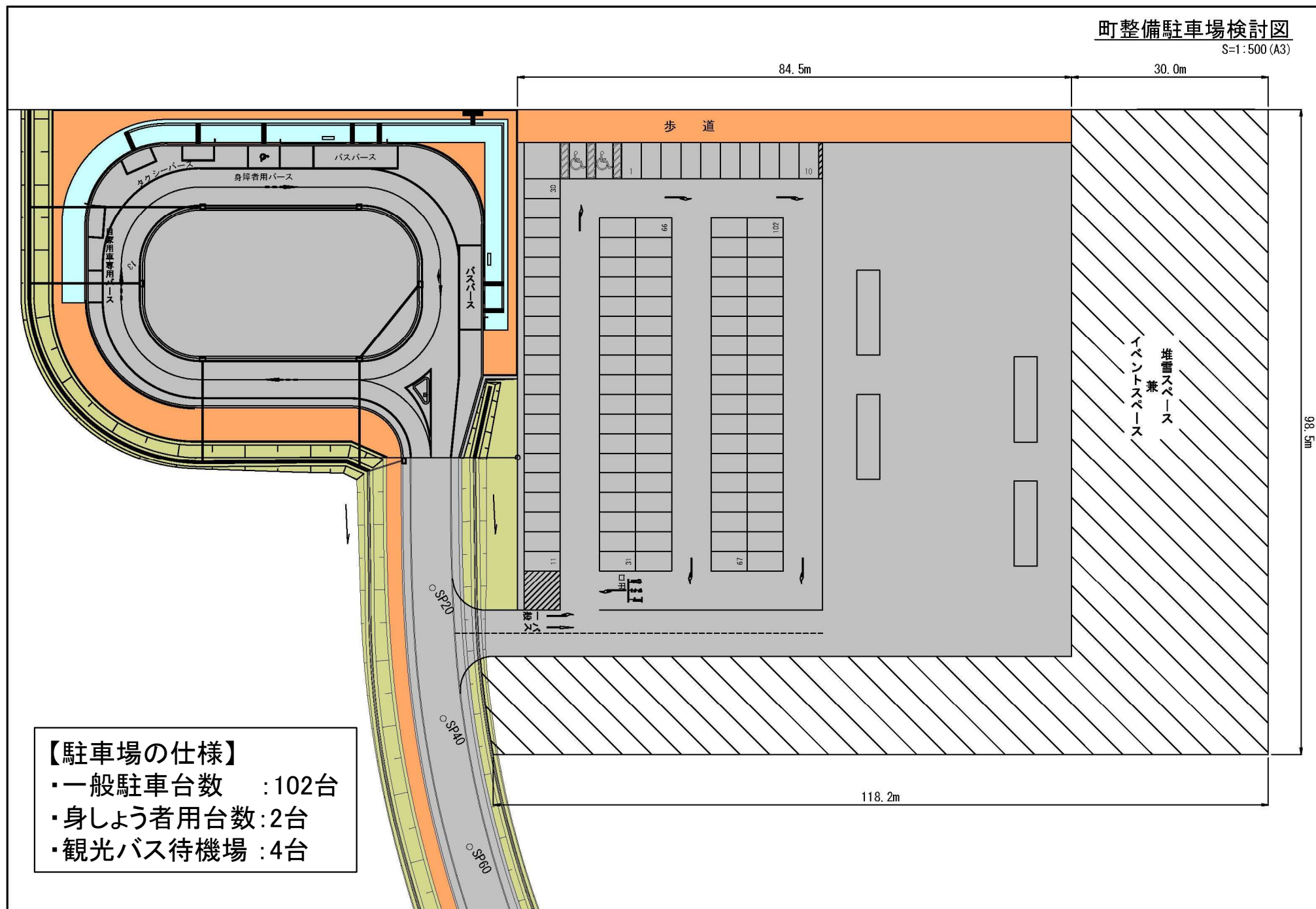
駐車場案について

2024年2月7日
八雲町政策推進課
新幹線・公共交通係

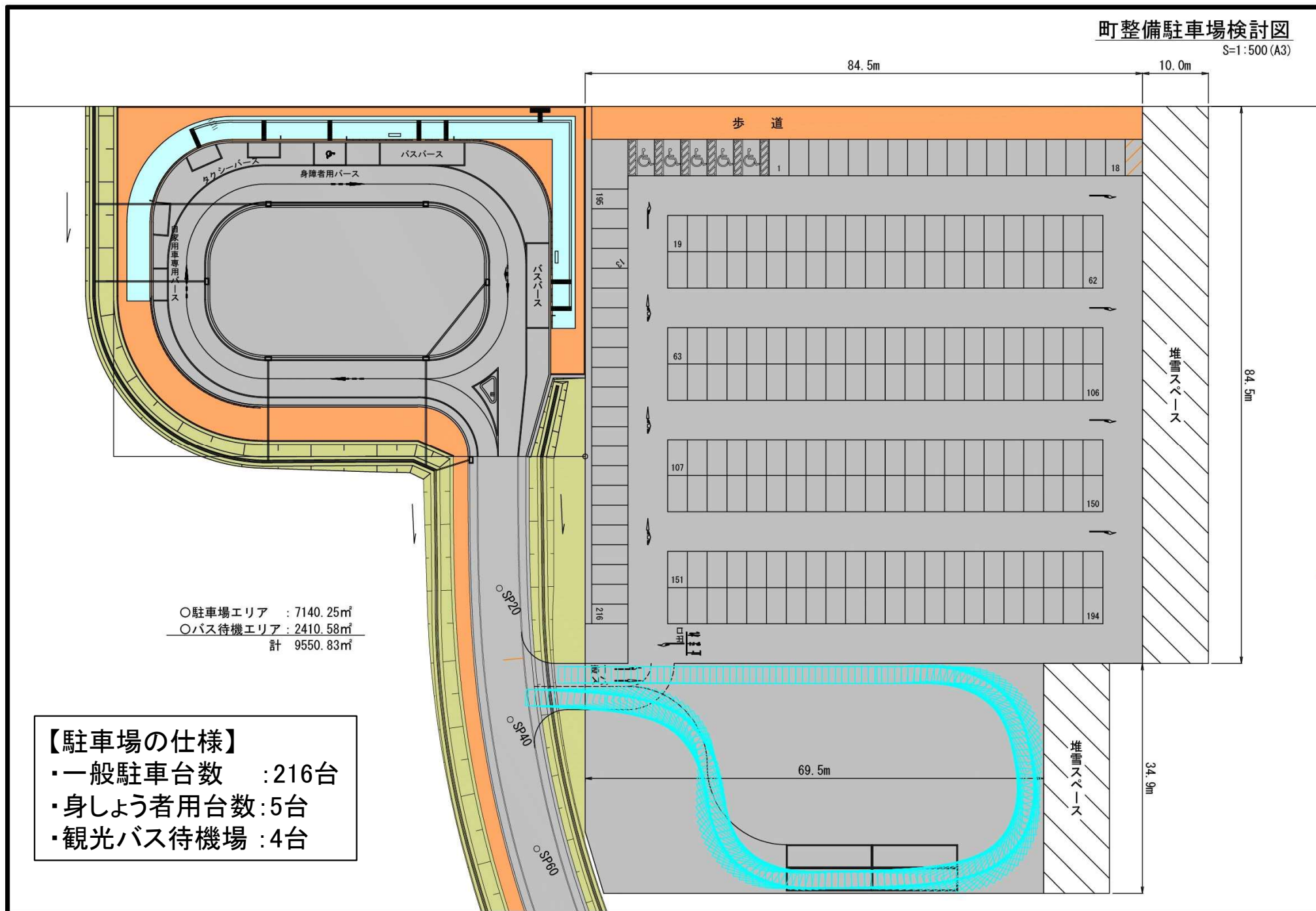
1. 新八雲（仮称）駅の駐車場配置図（案）の概要

	案① 基本計画を基にした駐車場	案② 基本計画から拡張した駐車場	案③ 基本計画から拡張した 駐車場（本線並行配置案）
配置図			
概要	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画で算出された駐車台数を基に配置した案。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画で算出された駐車台数をベースに、拡張した駐車台数を配置した案。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画で算出された駐車台数をベースに、拡張した駐車台数を、本線並行に配置した案。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 3案の中で最も整備費・維持費を抑えられる。 駐車場の利用が想定より多い場合、拡張することも可能。 	<ul style="list-style-type: none"> 矩形であるため、イベントなどフレキシブルに活用できる。 大型バスと一般自動車の動線を明確に分離することができる。 大容量の駐車場を整備することで、競合駅（新函館北斗駅や長万部駅等）からの需要の転換を促進できる可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般駐車マスから歩道が近いため、歩行者の安全性が他案と比べて高い。 大容量の駐車場を整備することで、競合駅（新函館北斗駅や長万部駅等）からの需要の転換を促進できる可能性がある。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ピーク時の利用者の想定が基本計画以上であった場合、イベントスペース等の場所に駐車する必要がある。（駅から少し離れるため、利用者が不便と感じるかもしれない） 	<ul style="list-style-type: none"> ピーク時の利用者の想定が基本計画程度であった場合、過大な整備費・維持費を費やすこととなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ピーク時の利用者の想定が基本計画程度であった場合、過大な整備費・維持費を費やすこととなる。 本線並行に配置する場合、案②と比べ、歩道の整備費が高くなる。 駐車場の停車位置によっては、駅まで距離があり、不便と感じる利用者もいるかもしれない。

2. 案①：基本計画を基にした駐車場の配置図



3. 案②：基本計画より拡張した駐車場の配置図（案）その1



4. 案③：基本計画より拡幅した駐車場の配置図（案）その2（本線並行配置案）

